

現在位置： [トップページ](#) ▶ [観光・文化・産業](#) ▶ [産業振興](#) ▶ [スタートアップ支援](#) ▶ [報道発表資料・お知らせ](#) ▶

IVS2025公式サイトで利用していたWeb制作サービス「Studio」で発生した不正アクセス事案による個人情報漏洩の可能性

IVS2025公式サイトで利用していたWeb制作サービス「Studio」で発生した不正アクセス事案による個人情報漏洩の可能性

ページ番号359652

2026年10月23日

京都市では、株式会社Headline Japan（以下「HL社」という。）、京都府の3社により、IVS KYOTO実行委員会（以下「実行委員会」という。）を組織し、2023年以降、4年連続でIVSの京都開催を行っております。

このたび、IVS2025公式サイト（以下「当該サイト」という。）で利用していたWeb制作サービス「Studio」に対する第三者からの不正アクセスを受け、当該サイトのフォーム回答について流出の可能性がある事案が発生しました。

■ 経緯

Studio社が10月16日に、同社クラウド環境が第三者の不正アクセス（9月30日～10月1日）を受け、全顧客のフォーム送信内容などが外部に流出した可能性があると公表しました。

当該サイトは、実行委員会の実施主体でもあるHL社が、Studio社のツールを利用する形で構築し、イベントの企画運営の観点から、フォーム回答についても保有を続けていましたが、今回、当該サイトのフォーム回答についても流出した可能性があります。

ただし、当該ツールの脆弱性はすでにStudio社において修正し、不正アクセスに利用された経路は遮断済みです。また、現時点で、不正利用や二次被害は確認されていません。

■ 影響

当該サイトの全てのフォーム回答（計約4,200件／氏名・メールアドレス・会社名・役職など）が対象に含まれる可能性があります。

なお、IVS2026サイトでは別サービスを利用しているため、本件事案の対象外です。

■ 対応

個人情報保護委員会への報告は、Studio社から、本件を含む連名の形により行うとともに、関連した詐欺等の悪意あるメール等が送信されるおそれがあるため、HL社において、情報が漏洩した可能性のある全ての皆様へご連絡を行います。

■ お問い合わせ先

<本件に対するお問い合わせ先>

株式会社Headline Japan

【E-mail】 ivs-office@infinityventures.com

<お問合せ先>

京都市産業観光局 スタートアップ・産学連携推進室

【TEL】 075-222-3339 【E-mail】 startup@city.kyoto.lg.jp

報道発表資料

-  [報道発表資料\(PDF形式, 526.46KB\)](#)



PDFファイルの閲覧には Adobe Reader が必要です。同ソフトがインストールされていない場合には、[Adobe 社のサイトから Adobe Reader をダウンロード（無償）してください。](#)

▶ お問い合わせ先

産業観光局スタートアップ・産学連携推進室

電話：075-222-3339

ファックス：075-222-3331

お電話の際はお掛け間違いにご注意ください